



できることを、ひとつひとつ全力で!

一丸となって、JAL 東北応援プロジェクト「行こう!東北へ」を展開中



JALグループとして被災地の今の思いにお応えしたく始動したのが、JAL 東北応援プロジェクト「行こう!東北へ」。これまでさまざまな取り組みを立ち上げてきましたが、直近では「地元振興」「被災された方の応援」という観点から更に具体的な活動が始まっています。



沖縄の明るい太陽と青い海に囲まれて、大人も子どもも元気いっぱい楽しむなかで、少しずつ素敵な笑顔の輪が広がっていきました。

新たな取り組み

「旅」で子どもたちに笑顔のきっかけを

■JAL笑顔の贈り物プロジェクト

私たちがこの夏からスタートした『JAL笑顔の贈り物プロジェクト』。これは、震災で心に大きなストレスを抱えた小学生に、家族と一緒に「旅」という非日常の環境の中で楽しみ、笑って、気持ちをリフレッシュしてもらい、未来に向かって新たなステップを踏み出すきっかけにしておうというJALグループの特性を活かした取り組みです。ご招待にかかる費用は、JALグループ社員有志による募金と、募金と同額をJALが拠出すること（マッチング・ギフト）によってまかなわれます。



沖縄では花火大会、すいか割り大会、ゲーム大会と手作りのイベントを開催し、ワイワイ楽しみました。また、乗り継ぎ便で立ち寄った伊丹空港で開催した航空教室や折り紙ヒコーキ教室も、大好評でした。



さっそく、この7月下旬にはその第1回目のツアーが実施され、宮城県の20家族52名の方々に3泊4日の沖縄旅行にご招待。社員によるボランティアも同行し、旅のお手伝いをさせていただきました。JALグループでは、震災直後から、NPO団体等の実施する子どもたちを対象としたさまざまな「旅」を通じた支援に協力してきました。これからも、被災地に彼らの健やかな笑顔が少しでも増えるよう、ご招待の対象となる県や地域を変えながら、継続的にこのプロジェクトを続けていく予定です。

買う

東京で被災地を応援。各県特産品を届けます

■東北物産販売のお手伝い

震災以降、東京地区のJALグループ社員から「東京にいてもできる東北地方の応援に取り組みたい」という声が多く寄せられました。その思いから、東北の各自治体と共同で、東京・JALプラザ有楽町前に於ける東北各県の特産品の販売を開始。当日は、各県出身の運航乗務員、客室乗務員を始め、多くのJALグループ社員が参加し、地元の方々とともに販売を行っています。この取り組みは、月ごとに連携する県を変えて順次展開しており、物産の販売だけでなく、「行こう!東北へ」の活動の一環として、東北観光のアピールも行っています。



秋田県とのコラボレーションとなった7月の販売日には、植木社長の他、「なまはげ」も飛び入り参加しオフィス街のランチタイムの話題を独占!この9月は25日に青森県の物産を販売予定です(11時30分~16時までの予定)



行く

実際に現地へ行く。今こそ、それが大切

■JALグループ社員が自主的に東北を訪れる仕組みを整備します

まず、新たにスタートする被災地で学ぶ研修プログラムを通じて社会貢献への意識向上や、研修期間中の宿泊や買い物等を通じて地元経済の活性化への寄与を図ると共に、ボランティア活動を通じて地域へ貢献し、地元の方々と交流を深められるよう努めます。その第一弾として、この9月に宮城県の三陸沿岸部へ伺います。一方で、お客さまには、東北の自然や風土、人々の魅力などを一層感じていただけるようなツアーや、チャーター便の運航などを企画し、ご提供していきます。



もらう

お手持ちのマイルがみんなの笑顔を誘う

■JALとっておきの逸品/東北応援特別コーナー

JALマイレージバンク内「JALとっておきの逸品」は、お手持ちのマイルからJALクーポンへの特典交換手続きを省略し、手軽にスピーディーに選べるサービスです。現在、このコーナー内で東北の食材・名産品と、お手持ちのマイルとを交換いただけます。東北の食材や名産品をお楽しみいただくことで、そのエリアの振興の一役を担うことへと繋がります。



買う

自宅に居ながらにして東北経済活性化に貢献

■JALショッピング/買って東北を応援しよう!

「通販サイト「JALショッピング」では東北6県の美味しいものを扱う特設サイトをご用意。海の幸、山の幸から、米どころ東北のこだわりのお米の詰め合わせまで。各県自慢の名産品を、ご自宅で味わっていただけます。前述の「マイルでもらう」同様、ここでご購入いただくことが、東北経済活性化のお手伝いに繋がります。もちろんご購入いただいた際にはJALのマイルがたまります。



このプロジェクトの最新情報を、的確・迅速にお届けします

JALのWEBサイトの中に、プロジェクトの専用サイトを開設。何よりも実際に東北を訪れることが、現地の皆さんの今の思いにお応えすることに繋がります。これから秋を迎える東北は、まさに、お出かけいただく好機。ぜひ東北に足を運んでみませんか? 今後も東北への旅行に関する最新情報や、JALグループの新たな取り組みなどを、このサイトを通じてたくさんお届けいたします。



www.jal.co.jp/tohokuproject

※次号・10月号では、3年目に入った「東北コットンプロジェクト」の最新活動レポートをお届けする予定です。